



## おみごと!一発必中

蒸し暑い曇り空の中「消防感謝祭」第63回岐阜県消防操法大会がスタートしました。白川村代表として出場した5名の消防団員は、見事な操法を披露しました。詳細は2ページからの特集記事をご覧ください。

### CONTENTS

激闘!!「消防感謝祭」第63回岐阜県消防操法大会	2
白川村合コン2014 参加・支援者を募集中	5
白川郷学園コムスクだより	6
カメラさんぽtopics	18



# 激闘!!「消防感謝祭」

## 第63回岐阜県消防操法大会

8月3日（日）、「消防感謝祭」第63回岐阜県消防操法大会が白川村防災グラウンドで開催されました。今回長い歴史を持つ本大会が白川村で開催されることは初めてのことで、村民をはじめ多くの皆様のご協力のおかげで無事大会を終えることができました。

白川村消防団出場隊は、全力を尽くしましたが、全27チーム中14番目と上位入賞を果たすことができませんでした。昨年の村大会から約1年2ヶ月間という長きにわたり、白川村の代表として練習を続けてきた5名の選手の皆様、また指導者として選手をサポートしてこられた教育班の皆様、大変お疲れ様でした。



消防団員の皆様には、会場整備や大会の係員としてご協力をいただきました。また女性防火クラブの皆様には、来賓のおもてなしやトイレ掃除など、裏方として頑張ってくださいました。大会に関係する村民全員が一致団結しなければ、今大会の成功はなかったでしょう。皆様、大変ありがとうございました。

## ▶ 生徒・児童も大活躍!

大会ボランティアとして参加してくれた白川郷学園の41名の皆さんは、蒸し暑い中來場者が熱中症にならないよう、笑顔で飲み物を渡すなど、それぞれがおもてなしに工夫を凝らし、会場の雰囲気をもたせてくれました。



## ▶ 盛り上がったぞ!バザー会場



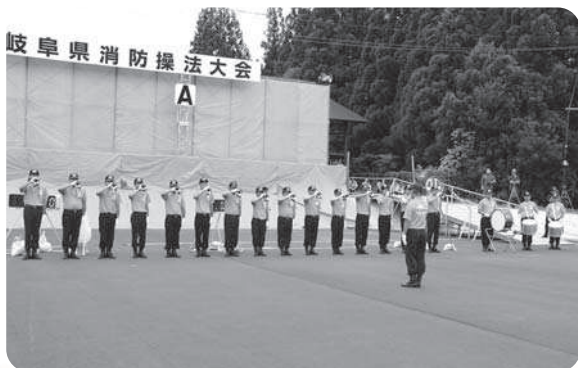
また、ぎふ清流国体の公式マスコットキャラクターの「ミナモちゃん」や、合掌造りをモチーフにした村非公式マスコットキャラクターである「がっつ掌くん」も登場。どちらも子どもたちに大人気でした。

寺尾駐車場北側では、村内外から12店舗がバザー出店し、大会を盛り立てていただきました。



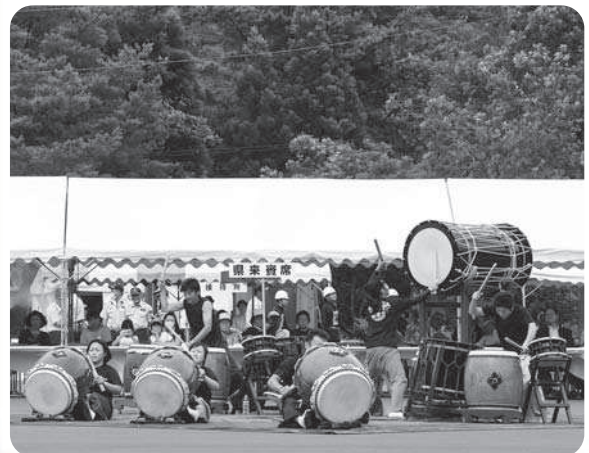
## ラッパ隊も頑張りました

西村浩昭隊長以下19名で構成されるラッパ隊。少数精鋭の中で、とても大きな、そして美しい音色を奏でていただきました。その音はバザー会場にも届いた模様で、とある他市の消防団員からは「こんなに音がそろったラッパは聞いたことがない」と絶賛をされるほどでした。



## しらみず太鼓にみんなホレホレ

競技の終了後は、しらみず太鼓の皆さんによる演奏が披露されました。広い防災グラウンドに響き渡る太鼓の音は、大会を締めくくりにふさわしい演奏になりました。



# 屋外広告物講習会を開催します

実施日：平成26年9月26日（金）

会場：岐阜市生涯学習センター（ハートフルスクエアG） 2階大研修室  
（岐阜市橋本町1-10-23 ☎058-268-1050）

時間：受付開始：9：00～ 講習：9：30～17：00（予定）

対象：屋外広告物の表示及び掲出物件の設置に関する業務に従事する者又は従事しようとする者

申込方法：受付場所へ郵送または持参

受付場所：岐阜県広告美術業協同組合（〒500-8154 岐阜市木ノ下町5-21-1）

受付期間：平成26年8月29日まで（当日消印有効）

受講定員：100名（先着順、定員になり次第締め切り）

受講料：3,000円（講習過程の一部免除者は1,800円）

使用テキスト 事務局より支給するテキスト並びに「屋外広告の知識（第3次改訂版）」

※「屋外広告物の知識」は有料、当日会場で販売

※受講申請書は、受付場所・岐阜県都市政策課・岐阜市まちづくり景観課ホームページから入手可。

▼問い合わせ先：岐阜県広告美術業協同組合 ☎058-245-4472

## 自衛官募集・採用説明会開催のご案内

●自衛隊高山出張所では、次の通り自衛官採用説明会を開催いたします。

開催日	時間	会場
8月2日(土)	10:00～17:00	◆自衛隊高山出張所 高山市花岡町2-58-2 高山ビル2階
8月3日(日)		
8月7日(木)		

※ 説明会は個別に実施しますので、都合の良い時間にお越し下さい。

なお、当日来場できない方は、連絡いただければ随時対応いたします。

●また平成26年度の自衛官募集は次の通りです。

募集種目	資格	受付期間	1次試験
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8月1日(金)～9月9日(火)	9月20日(土)
自衛官候補生	18歳以上27歳未満	8月1日(金)～9月9日(火)	9月20日(土)
航空学生 (パイロット養成コース)	高卒(見込含) 21歳未満	8月1日(金)～9月9日(火)	9月20日(土)
防衛大学校 (一般・前期)	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日(金)～9月30日(火)	11月8日(土)・9日(日)
防衛医科大学校 (医学科)	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日(金)～9月30日(火)	11月1日(土)・2日(日)
防衛医科大学校 (看護学科)	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日(金)～9月30日(火)	10月18日(土)

▼自衛隊採用説明会及び募集試験への問い合わせ先

自衛隊高山出張所 高山市花岡町2-58-2 高山ビル2階

☎0577-32-3028



# 白川郷コン!2014 参加・支援者を募集中!

これまで2年間で2組の方がご結婚された婚活イベント「白川郷コン!」。

今年度は、「話が合うよう年代別がいいなあ」というご意見や「村民の参加者がお客さん意識じゃダメ!前向きなおもてなしの心が大切!」というご意見を受けて、参加者を年代別に分け、1回8人程度の人数で「白川郷コン!」を行いたいと思います。また、20代の郷コンの時は、30代・40代が企画し、サポートするなど、各年代が互いに支援し合うことで、参加者、支援者両方の気持ちや視点を共有する仕組みを持ったイベントにしたいと思います。

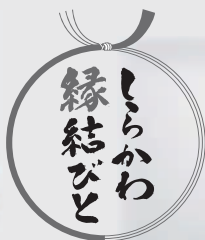


この新しい「白川郷コン!2014」に参加したい、支援したいと思う方を、下記のとおり募集中です!ふるってご応募ください。

- 募集対象 20代から40代までの独身男女
- 応募方法 お電話、ファックス、Eメールのどれでもかまいません。お名前、住所、連絡先を、事務局(白川村役場 村民課 TEL6-1311)へお知らせください。
- 応募締切 平成26年8月25日(月)まで
- 開催予定 2014秋の開催を目指して、応募者に企画していただきます。
- 主催 白川郷コン!プロジェクト実行委員会(白川村、しらかわ縁結びとの会など)



## しらかわ縁結びと「結婚相談の日」を開催します!



しらかわ縁結びとの会(官民有志の結婚支援の会)では、「結婚相談の日」を下記のとおり開催し、結婚にまつわるあらゆる相談を積極的に受け付けます。本人でも親御さんでもかまいません。どんな些細なことでもかまいませんので、お気軽にお越しいただき、ご相談ください。



場 所	白川村総合文化交流施設(道の駅白川郷)					
時 間	午後7:30~午後9:00(1時間30分)					
開催日	8月20日	8月27日	9月3日	9月10日	9月17日	9月24日
相談員	下目 稔	長瀬 吉実	堀 友樹	下目 稔	長瀬 吉実	堀 友樹
	佐藤 直子	坂井 弘美	川淵佐栄子	川淵佐栄子	佐藤 直子	坂井 弘美

※都合により相談員が変わることがあります。

問合せ先 しらかわ縁結びとの会 事務局(白川村役場 村民課 TEL6-1311)

# コミュニティ・スクール 白川郷学園 コミスクだより

白川郷学園学校運営協議会

## 白川郷学園 運動会・体育祭 (9/6) に向けて ～学校と地域を結ぶ～

運動会体育祭で民踊（こだいじん）を踊り始めて今年で3年目。生徒会では、これまでの取り組みを振り返り、民踊をもっと地域と学校が結ばれるきっかけにしたいと考えています。

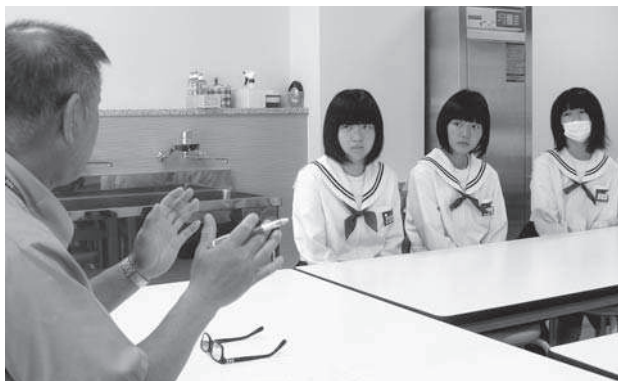
まずは、自分たちが民謡に詳しくなるために、地域の皆さんを学園にお招きし、各地域ごとの民踊（こだいじん）のご指導をして頂きました。2日間で20名以上の地域の方が来校され、練習会を通して学校と地域の深い結びつきを感じることができました。



また、運動会・体育祭当日に、生徒だけでなく、来場された大人の方全てと、民謡を通して地域や年齢問わず、ひとつに結ばれるために、まずは保護者の皆さんに踊りの輪に入って一緒に踊ってもらいたいと考え、生徒が保護者や先生に民謡を教える会を設けました。自分の地区の民謡に初めて触れる方も多く、子どもたちの熱心な指導の下、一生懸命練習をしていました。



更に生徒会では、地域のことは地域の方に力をお借りしようということで、学校運営協議会の地域活動部に協力依頼をしました。地域活動部会長の小坂秀昭さんは、生徒会、児童会の熱い思いを真剣に聞き、学校と地域を結ぶお手伝いを一緒にしてくれることを約束して下さいました。



夏休みに入ってから、荻町地区ではラジオ体操の後地域の方が民踊を教えて下さることになるなど、学校の取り組みが地域の取り組みへとつながりだしています。

## 「地域と学校がつながる価値」ってなんだろう？

社会教育委員会では、第1回目の会議で「地域と学校がつながる価値」について話し合いました。学校は、子どもたちのためだけではなく地域のためにも大切な存在であり、地域と学校がつながることは、地域活性化にも結びつくことが確認されました。さらに、こうしたつながりを持つために、学校の運動会・体育祭の種目に「地域種目」を取り入れ、子どもと大人と一緒に活動することが提案されました。種目内容については、社会教育委員会で考えて学校へ提案させてもらえるよう、佐藤勉委員長が生徒会と児童会の子どもたちに依頼し、喜んで申し出を受けて頂きました。



## 韓国の中学生と交流会 in

合掌集落

7月22日、白川中学校生徒14名が、韓国ソウル海洋少年団の26名と交流をしました。韓国ソウル海洋少年団はヨットなどの海洋スポーツに取り組んでいるスポーツ団体。7グループに分かれて英語で自己紹介し、荻町を案内しました。

交流会の参加に立候補してくれた白川中学校の生徒たちは、「韓国語は難しい」「分からない」と苦戦していましたが、自分たちの知っている限りの英語で、展望台や和田家を案内していました。

同年代の他国生徒と英語で交流。とても貴重な経験になったようです。

